

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建築論・建築意匠小委員会		主 査 名：坂牛 卓 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：西澤 泰彦 主 査 名：
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本委員会は、(1) 日本および海外の建築論・建築意匠に関する研究の持続的収集、(2) 建築論・建築意匠論研究の主要概念の抽出 (3) 学際的、国際的研究交流 (公開研究セミナーの開催)、(4) 研究成果の公表 (公開研究会の記録の刊行) を目標とする。</p> <p>初年度：(2018)：建築論のキーワードアンケートと分析 研究会スタート 2 年度：(2019)：研究会第 3 回、4 回、5 回、 3 年度：(2020)：研究会第 6 回 4 年度：(2021)：研究会第 7 回、8 回、9 回 5 年度：(2022)：研究会第 10 回 (まとめ) 書籍化</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：坂牛 卓 (東京理科大学) 幹事：奥山 信一 (東京工業大学)、藤原 学 (京都大学) 委員：、岡河 貢 (広島大学)、岸田 省吾 (東京大学)、小林 克弘 (首都大学東京)、櫻木直美 (アースワークス)、白井 秀和 (福井大学)、末包 伸吾 (神戸大学)、崔 康勲 (法政大学)、西村 謙司 (日本文理大学)、三田村 哲哉 (兵庫県立大学)、朽木 順綱 (大阪工業大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>建築論事典改訂 WG 『建築論事典』を見直し新たな建築論の問題群を書籍化する。</p>		
2020 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	今年度無し
講習会	今年度無し
催し物 (シンポジウム・セミナー 等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	今年度無し
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1. 特に無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・『建築論の問題群』(仮題) 刊行に向けて予定通り研究会が進行している。 ・建築論の問題群研究会第六回「物/素材/時間」 参加者数 50 名 於東京大学 2020/11/22
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特に無し

- *小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- *表中の赤文字「(設置目的) (書名) (名称) (資料名)」は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。